

授業科目名 ( 英文名 )	Writing 2 英語W 2 ( S 4 )	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・後期
担当教員	石野 美香	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1) 日常的な社会活動において必要となる英語文を正しく書くことができる 2) 様々な場面における英文を書くための語彙や文法を習得している 3) 英文の文章構成法を理解し応用することができる		
講義内容・授業計画	英文のパラグラフ構造を習得し、パラグラフを効果的に構成する方法を学習し、正確に意見を表現できるスキルを向上させる。与えられた課題を着実にこなすことが求められる。  第1回 オリエンテーション 第2回 Unit 1 Paragraphの構造 第3回 Unit 2 Topic Sentenceとは 第4回 Unit 3 Supporting Sentenceとは 第5回 Unit 4 Concluding Sentenceとは 第6回 Unit 5 人や物について説明してみよう ( Listing/Examples) 第7回 Unit 6 まちの歴史や未来について考えてみよう ( Time Order) 第8回 Unit 7 食べ物を分類してみよう ( Classification) 第9回 Unit 8 二つの国の類似点と相違点について考えてみよう ( Comparison & Contrast) 第10回 Unit 9 社会の変化について書いてみよう ( Cause & Effect ) 第11回 Unit 10 社会問題の解決策を考えてみよう ( Problem-Solution) 第12回 Peer Review 第13回 Unit 11 Paragraph から Presentation へ ( Introduction) 第14回 Unit 12 Paragraph から Presentation へ ( Body) 第15回 Unit 13 Paragraph から Presentation へ ( Conclusion ) まとめ 定期試験		
テキスト	「パターンで学ぶパラグラフ・ライティングとプレゼンテーション入門<中級>」南雲堂 ISBN978-4-523-17902-3 生協書籍部で購入すること。		
参考文献			
成績評価の基準・方法	日常的な社会活動において必要となる英語文を正しく書くことが出来、英文の構成法を習得しているものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、S から C まで成績を与える。 レポート・小テストなどによる平常点40%、試験60%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	辞書必携。 必ず、毎回テキストなどの該当箇所などについて十分な準備学習と復習をして講義に出席すること。 授業中の携帯やスマホなどの使用は一切認めない。 課題を全て提出しないと成績評価に大きな影響がでます。 遅刻・欠席・早退・居眠りや授業以外のことに従事すると最終成績から減点する。 傷病などによる欠席時は病院等の診断書 ( 原本 ) / 診断書 ( コピー可 ) / 病院の領収書の提出があれば減点しない。  《新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業》 当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とする場合があります。自宅等でオンライン授業の視聴できる通信環境 ( PC ・ タブレット等の端末やWi		

	-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。
実践的教育	該当しない
備考	